

主要な施策の概要

1 一般会計

(1) 議会費

事業名等	事業費	内容と成果
1 議員用書棚兼メールボックスセット家具購入	1,390,500円	議員用書棚兼メールボックスセット家具を購入し、図書室機能の充実と議員への資料配布の利便性の向上を図った。

(2) 総務費

事業名等	事業費	内容と成果
1 本庁舎大庇及び窓サッシ改修工事	7,694,100円	本庁舎軒部分のコンクリート片が落下し、危険な状態であるので補修工事を行うとともに、窓サッシの老朽化により錆や塗装のはがれが目立つため、防錆及び塗装を行い、庁舎整備に努めた。
2 本庁舎正面出入口自動ドア改修工事	6,386,000円	本庁舎正面入口内側の扉が鉄製のため非常に重く、安全面においても支障を来していた為、自動ドアに改修し、併せて間口を広げ来庁者の利便を図った。
3 電話交換機設置工事外	4,386,770円	交換機が老朽化し、また機能上回線等の増設にも対応出来ない為、交換機を交換し、執務環境の整備に努めた。
4 本庁舎高圧引込線及びもくせい会館高圧ケーブル改修工事	1,668,600円	高圧ケーブルの老朽化により絶縁破壊が生じているため、保安上改修工事を実施した。
5 電気自動車用充電設備新設工事	494,400円	省エネルギー対策の推進に努め、地球環境問題、大気汚染問題に関しても環境負荷の低減に貢献する有効な手段である電気自動車を導入したことから、充電設備工事を実施した。

事業名等	事業費	内容と成果
6 パートタイマー被服貸与	540,000円	市の雇用するパートタイマーに事務服を貸与し、公務に携わる者としての外観上の確保及び職務に対する意識の高揚を図った。 ・事務服 36着
7 自主研修の充実	2,226,320円	職員の見識を広め、今後の市政の効率的な運営に資するため、新たに技能労務職を対象者に加え、自主研修の充実を図るとともに、被災地への派遣研修も実施した。
8 職員定期健康診断委託	5,073,500円	職員の健康維持と増進を図るため、対象職員の拡大と検査項目の充実に努めた。 ・受診者 365人
9 全国市町村国際文化研修委託	159,600円	国際化の進展に対応する職員を養成するため、国際文化研修所の1か月コース研修に係長職1人を派遣した。
10 情報公開制度及び個人情報保護制度	491,420円	福生市情報公開制度及び個人情報保護制度審議会からの答申（「情報公開制度及び個人情報保護制度について答申」）の内容に基づき、福生市情報公開条例及び福生市個人情報保護条例を制定した。 ・公布年月日 平成6年12月28日 ・施行年月日 平成7年4月1日 （一部公布の日） また、情報公開制度及び個人情報保護制度の公正かつ適正な運営を図るため、福生市情報公開審査会及び福生市個人情報保護審議会を平成7年3月16日に設置した。 ・審査会委員 5人（任期2年） ・審議会委員 5人（任期2年）
11 施設見学会	80,000円	市内の公園などに置かれている芸術作品（彫刻、造形）の鑑賞及び茶室「福庵」でのお茶席の体験を通して、都市景観事業の啓発と理解を深め、市民生活の向上に寄与した。

事業名等	事業費	内容と成果
12 市政世論調査委託	3,708,000円	行政に対する市民の意識や評価について、今後の施策の参考とするために満20歳以上の市民男女1,000人を対象に、個別面接法により世論調査を実施した。 ・調査期間 8月20日から9月11日まで
13 修正後期基本計画策定委託	4,398,100円	第2期総合計画の前期基本計画（平成2年度～6年度）の進捗状況等の点検と後期基本計画（平成7年度～11年度）の見直しを行うとともに新たな行政課題等の把握に務め、今後5年間の基本計画を修正後期基本計画として策定した。 ・規格 A4変形判 178ページ ・部数 700部
14 五日市線改善（複線化）促進調査事業費負担金	2,000,000円	五日市線改善の促進に資するため、秋川市、日の出町、五日市町、檜原村と共同で五日市線全線にわたる調査を2か年（平成6・7年度）をかけて実施する。 全体調査費 3,000万円 福生市負担分 600万円 (6年度 1,000万円 " 200万円) (7年度 2,000万円 " 400万円)
15 国際交流市民海外派遣事業	6,952,062円	国際交流による人材の育成を図り、市の活性化に資するため、市民を海外に派遣した。 ・派遣先 中華人民共和国北京市大興県 ・派遣期間 10月18日～22日 ・派遣人数 23人（市長及び職員3人を含む。）
16 電算業務推進計画策定調査委託	4,985,200円	本市におけるコンピュータ利用及び事務等の現状を把握するとともに、複雑かつ多様化する行政需要と新たな行政課題に的確に対応するため、将来的なコンピュータ利用のあり方について調査を実施した。
17 オフィスコンピュータによる事務処理（自序化の推進等）	86,052,071円	オフィスコンピュータによる電算事務の自序処理の拡大を図るとともに、事務処理の機械化に努めた。 自序処理に移行 ・軽自動車税事務 ・給食費収納事務
18 市史編さん事業	25,018,046円	平成6年度縁越事業「福生市史下巻」を刊行し、福生市史編さん事業を完了した。

事業名等	事業費	内容と成果
19 交通安全推進指導委託	7,647,250円	<p>交通安全に対する普及、啓もう活動を推進するため、福生市交通安全推進委員会と町会（自治会）に対し、委託料を交付した。また、春秋交通安全運動期間中にテントを張り出す町会に、テント張り出し委託料を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福生市交通安全推進委員会 6,291,250円 ・町会（自治会） 816,000円 ・町会（テント） 540,000円
20 駅周辺自転車等整理委託	33,393,109円	駅周辺の放置自転車等を自転車駐車場内に置くよう指導し、又は移動するとともに、公共の場所の有効利用と駐車場内の安全利用ができるように整理を委託した。
21 交通安全協会補助金	2,141,405円	交通安全に対する普及、啓もう活動を推進するため、補助金を交付した。
22 交通安全推進委員会活動交付金	2,159,000円	交通安全推進委員会の円滑な運営を図るため、活動交付金を交付した。
23 牛浜駅西口自転車駐車場（仮称）新設事業	342,276,731円 内訳 用地買収費 306,198,166円 土地鑑定委託料 1,003,220円 設計委託料 999,100円 総工事費 34,051,800円 事務費等 24,445円	牛浜駅西口周辺の放置自転車等の一掃及び自転車等利用者の利便を図るため、福生市牛浜58-1の臨時自転車駐車場を屋根及びラック付の常設の自転車駐車場とするもので、用地買収、土地鑑定委託、設計委託及び工事を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・面積 809.91 m² ・ラック数 492台 ・バイク収容能力 71台
24 地域活性化交付金	12,494,800円	地域社会における住民の福祉の増進及び連帯意識の高揚を図るため、町会が行う各種事業に対し交付金を交付し、地域の活性化に務め、各町会で多種多岐にわたる事業が行われた。

事業名等	事業費	内容と成果
25 私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助	93,869,000円	<p>私立幼稚園等に在籍する幼児の保護者に対して補助金を交付し、保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を図った。</p> <p>1 私立幼稚園児保護者負担軽減補助金 ・延 12,267人 90,775,800円</p> <p>2 幼稚園類似幼児施設保護者負担軽減補助金 ・延 418人 3,093,200円</p>
26 幼稚園就園奨励費補助	28,413,275円	<p>私立幼稚園の設置者が幼児の世帯の所得に応じ保育料等を減免する措置に対して、その減収分を幼稚園に補助することにより就園奨励を図った。</p> <p>・対象人員 502人</p>
27 外国人学校就学児保護者負担軽減補助	108,000円	<p>外国人学校に在籍する児童及び生徒の保護者に対して補助金を交付することにより、保護者の負担を軽減し、もって教育の振興に寄与した。</p> <p>・対象人員 9人</p>
28 土地画地認定業務委託	12,669,000円	<p>平成9年度の評価替えから画地計算法の画地補正率が改正されるため、本年度から3か年をかけて土地の画地寸法(間口長、奥行長)の電算入力を行い、画地補正率の改正に対応する。本年度は、3か年計画の初年度で公図データ入力(公図のデジタル化)を行った。</p>
29 納税啓もうPR冊子作成	142,655円	<p>口座振替の勧奨用ポスターとチラシを作成し、町会、金融機関及び公共施設に掲示、配布を依頼し、口座振替の拡大を図った。</p> <p>・ポスター 250枚 ・チラシ 3,000枚</p>
30 戸籍簿収納用耐火キャビネット購入	243,080円	<p>本籍人口の増加に伴い、既存のキャビネットでは戸籍簿等の収納が難しくなったため、戸籍簿収納用耐火キャビネットを購入し、事務の効率化を図った。</p>
31 印鑑証明専用複写機借上料	773,118円	<p>印鑑証明事務を迅速かつ正確に処理するため、専用複写機を借り上げ、市民サービスの向上及び事務処理の効率化を図った。</p>

(3) 民 生 費

事 業 名 等	事 業 費	内 容 と 成 果
1 保 護 司 謝 礼	1, 203, 000円	保護司の謝礼を増額し、犯罪の予防及び更生に関する活動の一層の充実を図った。
2 心 身 障 害 者 おむつ等助成事業	2, 389, 252円	身体上又は精神上の障害のため常時臥床している心身障害者（児）におむつ等を助成することにより、経済的負担の軽減を図った。 ・対象人員 21人
3 介 護 費 用 等 助 成 事 業	15, 176, 000円	新たに20歳以上的心身に重度の障害のある者を介護している者及び介護を必要とするひとり暮らしの者を助成対象者に加え、高齢者及び障害者福祉の増進を図った。 ・対象人員及び助成額 高齢者 225人 14,712,000円 心身障害者 14人 464,000円
4 れ ん げ 園 運 営 委 託	35, 982, 031円	心身に障害があり就業が困難な者に対し、社会的自立に必要な訓練や指導等を行う為の施設運営を社会福祉協議会に委託し、障害者福祉の向上に努めた。
5 心身障害者住宅 家賃助成事業	105, 000円	民間共同住宅等に居住する重度心身障害者世帯に対し、家賃の一部を助成することにより、重度心身障害者世帯の居住の安定と福祉の向上を図った。 ・助成世帯 4世帯
6 心身障害者福祉施 設整備助成事業	100, 000, 000円	精神薄弱者援護施設の更生施設及び生活寮を建設した社会福祉法人に対して建設費の一部を補助することにより、心身障害者の入所等の施設を確保し、もって福祉の充実を図った。 ・精神薄弱者更生施設 福生学園 ・精神薄弱者生活寮 福生あらたま寮
7 シルバー人材セン ター運営費補助金	49, 099, 992円	従来の運営費補助に加え、新たに就業会員の安全を図るため、安全対策費補助を行った。

事業名等	事業費	内容と成果
8 年金特集号の印刷配布委託	768,061円	<p>年金制度の普及及び啓もうを図るため、各市町村同一内容で、東京都国民年金指導課の協力・参画のもと特集号を作成し、市内全域に全戸配布して未加入者の解消に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規格 タブロイド判 4ページ B4判 2ページ ・部数 25,000部 ・発行 年1回
9 福祉会館建物診断調査委託	3,296,000円	建築後24年が経過した福祉会館は老朽化が進んでいるため、今後の建物の有効活用を図るために耐震性等の調査を実施した。
10 福祉センター(仮称)新築事業	<p>3,071,449,291円 内訳 工事費 3,024,720,042円 監理委託料 21,520,820円 老人デイサービスセンター 防音併行工事費 17,314,300円 監理委託料 97,850円 外構工事設計 委託料 6,768,130円 備品費 349,994円 事務費等 678,155円</p>	<p>平成6年1月28日に工事請負契約を締結し、第1期工事を平成6年3月30日に完了し、第2期工事(本年度分)を平成6年4月20日から平成7年3月24日まで実施した。</p> <p>構造規模</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート造 ・地下1階地上2階建 ・建築面積 2,034 m² ・延床面積 4,585 m² <p>また、7年度の開設に向け、福生市福祉センター条例を制定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公布年月日 平成7年3月31日 ・施行年月日 平成7年4月1日
11 民間保育所建設費補助金	24,700,000円	民間保育所の建て替え等を行う社会福祉法人に対する補助限度額を2千万円から1億円に増額し、法人負担の軽減を図った。

事業名等	事業費	内容と成果														
		<ul style="list-style-type: none"> ・本年度建替え保育園 加美平保育園 ・工事費総額 247,560,500円 ・工事規模 鉄筋コンクリート造2階建 609.81m² <p>建て替え工事が翌年度にかけて行われるため、本年度については、24,700,000円を補助した。</p>														
12 民間保育所延長保育対策補助金	12,160,080円	<p>午前7時から午後7時までの延長保育を開始した保育所3園に対して職員の入件費等を補助し、児童福祉の増進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月額337,780円×3園×12か月 														
13 学童保育委託	61,875,231円	市内7箇所の学童保育所のうち、入所児童数の多い3保育所においてパート職員を採用し、学童保育事業の充実を図った。														
14 無認可保育室委託児委託	23,959,100円	無認可保育室に対し委託料の引き上げを行い、無認可保育室に委託された児童の処遇の充実を図った。														
15 田園会館園庭手洗場設置工事	293,035円	<p>外遊び、砂場遊び後に手洗いを励行させるため、園庭に手洗場を設置した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園庭に水道を新設 蛇口2基、流し台 ・汚水升設置 ・バブルボックス設置 														
16 武蔵野台地区児童館等（仮称）新築事業	37,766,918円 内訳 設計委託料 36,565,000円 地質調査委託料 824,000円 電波障害事前調査委託料 278,100円 事務費等 99,818円	<p>地域住民の福祉の増進及び文化の向上を図り、児童館活動及び図書館活動のサービスの向上を目的に、新たに児童館及び図書館の複合施設を設置するため設計を委託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所 福生市武蔵野台1丁目12番地2 ・構造規模 <table> <tr> <td>鉄筋コンクリート造</td> <td>地上3階建</td> </tr> <tr> <td>敷地面積</td> <td>1,285.00 m²</td> </tr> <tr> <td>建築面積</td> <td>744.50 m²</td> </tr> <tr> <td>延床面積</td> <td>1,774.62 m²</td> </tr> <tr> <td>1階床面積</td> <td>728.98 m²</td> </tr> <tr> <td>2階床面積</td> <td>522.00 m²</td> </tr> <tr> <td>3階床面積</td> <td>523.64 m²</td> </tr> </table> 	鉄筋コンクリート造	地上3階建	敷地面積	1,285.00 m ²	建築面積	744.50 m ²	延床面積	1,774.62 m ²	1階床面積	728.98 m ²	2階床面積	522.00 m ²	3階床面積	523.64 m ²
鉄筋コンクリート造	地上3階建															
敷地面積	1,285.00 m ²															
建築面積	744.50 m ²															
延床面積	1,774.62 m ²															
1階床面積	728.98 m ²															
2階床面積	522.00 m ²															
3階床面積	523.64 m ²															

事業名等	事業費	内容と成果
		<p>・内容 (児童館部分)</p> <p>事務室、湯沸室、静養室、オープンルーム、工作室、遊戲室、物入、幼児プレイルーム、リーダー育成室、幼児用便所、育成室、お話室、学習室</p> <p>(図書館部分)</p> <p>返却本回収庫、書庫、事務室、図書室、授乳室、物入、デッキ</p> <p>(共用部分)</p> <p>風除室、サイドコート、身障者用便所（各階）、機械室（1・2階）、11人乗り油圧式エレベーター</p>

(4) 衛 生 費

事業名等	事業費	内容と成果
1 三種混合接種委託	9,058,596円	医療機関の協力を得て、三種混合を集団接種から個別接種に切り替え、市民の利便を図った。
2 煙霧消毒機の買替え	1,848,850円	蚊・はえ等の衛生害虫駆除のため、古くなり故障の多くなった煙霧消毒機を買い替えて町会などへ貸し出し、駆除作業の効率化に努めた。 ・買替え台数 5台
3 電気自動車借上料	773,118円	省エネルギー対策の推進に務め、地球環境問題、大気汚染問題に関しても環境負荷の低減に貢献する有効な手段である電気自動車を平成6年7月から3年間のリースで導入した。
4 西多摩衛生組合負担金	371,896,000円	西多摩衛生組合のごみ焼却施設建設事業に伴い負担金の増額を行った。本年度は、工事に着手し、機械工事等を実施した。

事業名等	事業費	内容と成果
5 三多摩地域廃棄物広域処分組合負担金	95,219,000円	不燃物最終処分場の埋立て完了に伴い、平成6年7月より日の出町谷戸沢広域処分場への不燃物残渣の搬出を開始した。広域処分組合では、現在（仮称）第二廃棄物広域処分場建設事業を進めている。
6 最終処分場安定化調査委託	4,106,816円	不燃物最終処分場の埋立て完了後の水質、地盤沈下及び沸出ガス等の調査を行い、水質等の安定化の状況を把握して施設の安全管理に努めた。
7 不燃物組成分析委託	1,483,200円	日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場への不燃物残渣の搬出にあたり、定期的に組成分析調査を行い、搬出量の算出資料とした。
8 不燃物搬出委託	12,051,000円	不燃物最終処分場の埋立て完了に伴い、不燃物残渣は日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場へ、有価物は再生業者へ搬出した。
9 リサイクルセンター建設事業	28,405,340円	ごみの処理・資源化が効率的につき公害防止、安全対策等が講じられたリサイクルセンター建設の基本設計等を行い、併せて国・都への諸申請を行った。 施設基本設計等委託（施設基本設計・都市計画決定申請図書・発注仕様書・整備計画書・環境影響調査報告書・技術評価報告書等）
10 カレット置場移設工事	1,112,400円	最終処分場の埋立て完了に伴う造成工事に支障を来たすため、カレット置場を移設した。
11 搬出用不燃物置場設置工事	1,751,000円	日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場に搬出する不燃物残渣の一時保管場所を新設した。
12 カレット選別場プレハブ設置工事	648,900円	カレットの効率的な処理、選別での危険防止及び環境整備を図るため、選別場を新設した。

事業名等	事業費	内容と成果
13 トラックスケール 改 良 工 事	1,390,500円	不燃物残渣搬出用の10トントラックが安全に計量できるようトラックスケールを改良した。
14 容器洗浄機借り上料	767,556円	「資源の日」のビン・缶類の分別回収容器が汚れ不衛生であり、また「資源の日」のクリーンなイメージを損なう恐れがあるため、容器洗浄器を借り上げ、衛生的かつ能率的な洗浄を行った。
15 資源回収業者 助 成 金	2,839,784円	回収資源の市場価格の低迷により、回収業者が採算がとれない状況にあるため、集団回収された資源の円滑な引取りを図るため助成金を増額し、集団回収の促進に寄与した。

(5) 農林水産業費

事業名等	事業費	内容と成果
1 花 い っ ぱ い 運 動 事 業	4,778,581円	花の苗の植栽を希望する町会や商栄会等に苗を無料配布し、多くの市民が植栽に参加することにより、花や緑を大切にする市民意識の高揚を図った。

(6) 商 工 費

事業名等	事業費	内容と成果
1 福生七夕まつり 委託	30,000,000円	栄通りに昨年に引き続き市民参加による模擬店出店と七夕飾りを行い、新しい七夕まつりの方向性を探りながら、商工業の振興を図った。
2 福生市商工会 補助	15,570,000円	商工会の管理運営上必要な経費等を補助し、市内の商工振興に寄与した。

事業名等	事業費	内容と成果
3 中小企業振興資金利子補給金及び信用保証協会保証料	11,062,090円	新たに東京都商業施設改善資金を借り受けた者に1%の利子補給を行うとともに、中小企業者向けの低利融資を金融機関等を通じてPRし、中小企業の振興を図った。
4 ガレージセールの開催	412,669円	利用者の増加と市民要望によりガレージセール(不用品交換市)会場を市役所前庭から多摩川中央公園へ移し、実施回数も6、9、12、3月の年4回とし、消費者行政の推進とゴミの減量に努めた。

(7) 土木費

事業名等	事業費	内容と成果
1 都区市町村土木関係技術管理連絡協議会負担金	10,000円	都及び区市町村が施行する建設事業の適正かつ効率的な執行の確保を図るため、土木関係技術管理連絡協議会及び土木技術研究発表会に参加し、相互連絡の調整に努めた。
2 道路境界確定図作成委託	12,463,000円	適正な道路境界管理を行うため、境界確定図の整理及び狭あい道路の確定図作成を委託した。 • 境界確定図整理 300箇所 • 狹あい道路確定図作成 1,300m
3 道路新設改良	245,678,177円	1 市道幹線II-5号線歩道設置事業 219,473,677円 交通安全施設として歩道を整備し、歩行者の安全確保を図った。 • 用地取得面積 205.27 m ² • 用地買収費 145,214,690円 • 工事費 27,515,420円 • 家屋及び工作物補償費 45,727,987円 • 土地鑑定委託 624,180円 • 建物等補償委託 391,400円 2 市道第274号線外1改良工事(どうどう橋) 26,204,500円 南公園への通路として整備し、歩行者の安全確保を図った。 • L = 51.4m W = 3.0m A = 169.0 m ² • 工事費 26,204,500円

事業名等	事業費	内容と成果
4 道路地点名表示板設置	5,016,100円	市内の道路地点名表示板の文字にローマ字を加え、国際化の向上に努めた。 ・設置替 38枚
5 福生市住宅マスター プラン策定委託	14,935,000円	本策定委託は、福生市の住宅及び宅地の供給、既存の住宅の改善及び更新並びに住環境の整備等における住宅施策をまちづくりと連動させつつ、体系的、総合的に推進していく上での基本となる福生市住宅マスター プランの策定を実施した。 ・計画実現にあたっての課題の整理 ・委員会資料の作成（4回） ・策定概要版 100部 ・策定報告書 200部
6 福生駅東口地区整備計画等作成業務委託	12,133,400円	福生駅東口地区（0.5ha）の再開発事業における施設建築物の配置計画案の作成検討を行い、併せてモデル権利変換計画により、当該地区内の権利者資産の変動の試算を行い、権利者に対する対応資料とした。 ・モデルプラン作成 一式 ・モデル権利変換計画作成 一式
7 福生駅東口地区周辺地域地区再生計画等作成業務委託	13,935,900円	福生駅東口地区周辺地域において、都市活力再生拠点整備事業の地区再生計画等を作成するための調査・計画作成を行った。 当該地区再生計画は、富士見通り線をどの様な手法により整備・誘導していくべきかを検討したもので、東口地区の再開発事業の上位計画となるものである。 ・地区再生計画作成 一式 ・街区整備計画作成 一式

事業名等	事業費	内容と成果
8 都市計画道路 3・4・6号線 (福生駅西口駅前通り)	<p>693,987,193円 内訳</p> <p>建物等調査委託料 ① 4,462,990円 建物等調査委託料 ② 4,639,120円 不動産鑑定委託料 ① 3,402,090円 不動産鑑定委託料 ② 1,520,280円 道路基本設計 委託料 1,116,520円 土地評価書 作成委託料 741,600円 分筆登記申請 委託料 674,650円 工事費 3,251,126円 用地買収費 332,896,405円 家屋及び工作物等 補償費 340,605,906円 事務費等 676,506円</p>	<p>昨年度に続き、本年度も建物及び営業の調査、不動産鑑定を実施し、用地買収及び建物営業補償等においても実施した。</p> <p>なお、地元においては、駅前通り拡幅整備に向けて金融、建設及び歩道の各部会が積極的に、事業手法等の検討を続けている。</p> <p>1 委託内容</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 建物等調査委託 ① <ul style="list-style-type: none"> ・建物等補償金算出 26箇所 ・営業補償調査 8事業所 (2) 建物等調査委託 ② <ul style="list-style-type: none"> ・建物等調査 25箇所 (3) 不動産鑑定委託 ① 3箇所 (4) 不動産鑑定委託 ② 2箇所 (5) 道路基本設計委託 L = 70.0m (6) 土地評価書作成委託 28箇所 (7) 分筆登記申請委託 21箇所 <p>2 工事内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地管理舗装 20箇所 <p>3 用地買収 15箇所 (882.42 m²)</p> <p>4 家屋及び工作物等補償</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 建物等補償 17箇所 (2) 営業補償 5事業所 <p>5 東京都道路整備特別交付金 692,148,437円</p>
9 福生市都市計画用 途地域等改定委託	12,051,000円	<p>本委託は、都市計画法及び建築基準法の一部を改正する法律が施行されたことに伴い、用途地域等の見直しを行うため実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用途地域別面積計測及び計画書作成 ・総括図、計画図作成 ・事前協議用資料作成 ・認可申請添付図作成 ・都市計画地方審議会等図書作成 ・住民説明会用パンフレット作成

事業名等	事業費	内容と成果
10 田園西土地区画整理事業	88,324,624円 内訳 業務委託料 88,306,064円 事務費等 18,560円	(財)東京都新都市建設公社に業務を委託し、権利者及び関係機関との協議を行った。 本年度は、土地区画整理審議会委員選挙及び評価員が選任され、諸基準の策定・従前の地積の決定等を実施した。
11 牛一公園(仮称) 新設事業	303,065,515円 内訳 用地買収費 302,026,150円 土地鑑定委託料 1,003,220円 事務費等 36,145円	この事業は、福生市牛浜59番地2ほかを中心に面積1,266.47m ² の都市公園を新設するもので、本年度は、805.57m ² の用地買収を実施した。
12 熊川緑地(仮称) 新設事業	344,713,101円 内訳 用地買収費 78,054,901円 土地鑑定委託料 556,200円 工事費 260,499,360円 監理委託料 5,240,640円 事務費等 362,000円	この事業は、面積13,551.32m ² の都市公園を新設するもので、本年度は、福生市大字熊川字武藏野1407番地5の224.95m ² の用地買収及び工事を実施した。 工事内容 1 開発区域 2,700 m ² <ul style="list-style-type: none">・レンガ舗装 650 m² ・ダスト広場 480 m²・レンガウォール 48m・クライミングタワー 1基 2 融合区域 3,100 m ² <ul style="list-style-type: none">・レンガ舗装 25 m² ・レンガウォール 30m・人工芝 110 m² ・コンビネーション遊具 1基・チップ舗装 370 m² ・土舗装園路 240m・観測壁 一式 3 自然保全区域 7,800 m ² <ul style="list-style-type: none">・池 散策路 570m
13 市営住宅測量委託	2,008,500円	第二市営住宅(第二区域)の移転が平成5年度に全て完了し、建て替えが可能な状況であるため、測量と造成設計を実施し、平成7年度以降の建替えに向け準備を進めた。
14 市営住宅造成設計 委託	1,205,100円	

事業名等	事業費	内容と成果
15 市営住宅受水槽ポンプ改良工事	1,699,500円	第二市営住宅（第一区域）は、築後14年を経過し受水槽ポンプの老朽化が著しいため、受水槽ポンプの改良工事を実施した。

(8) 消防費

事業名等	事業費	内容と成果
1 消防団活動交付金	4,725,000円	<p>消防団の活動を円滑にし、団員相互の福利厚生の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動交付金 3,700,000円 消防団の家族及び団員相互の福利厚生を図った。 ・家族慰安費 925,000円 震災対策委員会で視察研修を行い、震災に対する意識向上を図った。 ・震災対策補助金 100,000円
2 消防指揮車購入	5,541,400円	老朽化した指揮車を新規に購入したことにより、搭乗可能人数の増加に伴う輸送の合理化と現場での指示の適正化を図った。
3 防災無線固定系屋外子局難聴地区調査委託	1,992,020円	防災行政無線の難聴地域を確認するため、固定系屋外子局の調査委託を実施した。
4 災害備蓄備品配備	11,073,790円	<p>わらつけ中央災害備蓄庫及び第五備蓄庫に災害用備品を配備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毛布 800枚 ・カンパン 12,000食 ・簡易トイレ 16台 ・粉ミルク 100缶 ・哺乳瓶 300本 ・生理用品 100個 ・包帯 200本 ・脱脂綿 100箱

事業名等	事業費	内容と成果
		<p>自主防災倉庫に災害用備品を配備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ハンマー 102本 ・防水シート 340枚 ・一輪車 34台 ・発電機 22台 ・ガソリン携行缶 34缶
5 自主防災組織運営費補助金	1,970,100円	<p>自主防災組織を育成するため、その運営について補助金を交付した。</p>
6 耐震性貯水槽新設事業	20,703,000円	<p>震災時の火災に備え、耐震性貯水槽を2基設置し、地域の消防防災施設の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置場所 (1) 福生市大字福生 286-8 規模 60 m³ 級貯水槽 本体工事費 10,459,000円 ・設置場所 (2) 福生市大字熊川 1402-18 規模 60 m³ 級貯水槽 本体工事費 10,244,000円

(9) 教育費

事業名等	事業費	内容と成果
1 心理相談員の採用	576,000円	専門的な知識を持った心理相談員の配置により、複雑な要因を持つ不登校などの教育相談の充実を図った。
2 教育相談室パンフレット作成	142,140円	長期欠席生徒数等から推定して、現状の相談来室者数は少ないと考えられるので、教育相談室のPRを図った。
3 夏季休暇水泳指導員報償金	4,584,250円	1日当たりの報償金額を引き上げることにより、水泳指導員を確保し、指導の充実を図った。

事 業 名 等	事 業 費	内 容 と 成 果
4 都中学校校長会研究大会分担金	90,000円	平成6年度が西多摩地区の開催輪番に当たるため、事業費を地区内30校で分担実施し、教員の資質の向上に役立てた。
5 課外クラブ報償金	3,824,400円	全日、半日及び平日の報償金単価を引き上げることにより、中学校の各種クラブ活動における指導の充実を図った。
6 小中学校プール清掃委託	592,250円	従来、児童生徒と先生により実施していたプール本体及びプールサイドの清掃を業者に委託することにより、ガラスの破片等による児童生徒と先生の怪我を防止できた。小中学校の全校で実施した。 ・小学校 406,337円 ・中学校 185,913円
7 小中学校補助教材購入	19,114,597円	小中学校児童生徒の補助教材を購入し、保護者の負担を軽減した。 ・小学校 11,856,234円 ・中学校 7,258,363円
8 小中学校備品購入	9,084,558円	小中学校備品購入のうち、特に学校図書室の蔵書数増冊の充実を図った。 計画年度（平成6年度～平成12年度） ・小学校 3,656冊 5,488,845円 ・中学校 2,405冊 3,595,713円
9 修学旅行等負担補助金	14,386,800円	小中学校の修学旅行等に参加した児童生徒の保護者に補助金を交付し、保護者の負担を軽減した。 ・小学校移動教室 人員 670人 金額 3,953,000円 ・中学校修学旅行 人員 596人 金額 8,522,800円 ・中学校移動教室 人員 546人 金額 1,911,000円

事業名等	事業費	内容と成果
10 各小学校プールシャワー温水化事業	27,830,600円 内訳 工事費 25,441,000円 設計委託料 2,389,600円	プール腰洗い槽による腰洗いについては、高い残留塩素濃度が必要である。このため児童の中に高濃度残留塩素による皮膚障害があった。これに替わる温水シャワーによる腰洗いにより、皮膚障害が防止できる。小学校の全校で実施した。
11 小中学校ごみ置場設置工事	7,570,500円	焼却炉による処分とごみ収集場所への処分により実施してきたが、焼却炉からの煙に市民からの苦情があり、収集場所においても市民と共同利用のため、学校の出すごみの量が多いと苦情があった。学校専用ごみ収集場所を設置し、焼却炉による処分を減量することにより解決された。小中学校の全校で実施した。 ・小学校 5,427,828円 ・中学校 2,142,672円
12 新入学生徒学用品扶助	335,500円	中学校入学時の標準服購入費を援助することにより保護者の負担を軽減した。 ・人員 61人
13 第一給食センター 照明改修工事	5,253,000円	調理場内の照度に暗部が生じるため、蛍光灯を一部撤去し、マルチハロゲン灯を設置した。また、残りの蛍光灯も危険防止のため、防水型に変更した。 ・マルチハロゲン灯 14灯 ・防水型蛍光灯 21灯
14 第一給食センター ボイラー室改修工事	751,900円	2階のボイラー室に通じる階段部分が雨天時に危険なため、屋根を取り付け安全性を図った。
15 学校給食用備品購入	93,019,300円	平成5年度に引き続き第二、第三、第五、第七各小学校の食器の改善と併せて食器洗浄機等を購入し、洗浄及び消毒保管の効率化を図った。 ・食器洗浄機 1台 ・食缶洗浄機 1台 ・消毒保管庫 9台 ・配膳台 55台

事業名等	事業費	内容と成果
16 青少年の主張大会	219,181円	<p>市内在住の中学生を対象に日頃考えていること、体験や心に残ったことなどを自由に発表する場として、12人の中学生が主張発表した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成6年12月4日（日）午後2時から ・場所 福生市民会館小ホール
17 地区委員長会主催 事業補助金	800,000円	青少年健全育成事業の活性化を図るため、青少年問題地区委員長会に対し、補助金の交付を行った。
18 文化財総合調査の 実施	623,700円	<p>文化財総合調査として熊川分水調査（3か年計画の2年次目）を実施し、関係資料の所在の確認、収集と筆写及び目録の作成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都公文書館所蔵資料ほか 148点
19 市民会館身障者用 トイレ改良工事	4,635,000円	市民会館には、身障者用トイレが4箇所あり、いずれも構造上は重度身障者用で、来館可能な身障者にとっては使用上支障があるので改良した。
20 市民会館駐車場新 設工事及び駐車場 用地借上料	5,556,256円 内訳 工事費 3,193,000円 土地借上料 2,363,256円	<p>牛浜地区には、市民会館、図書館、茶室、野球場等の多くの公共施設があるが、いずれも駐車場が十分とはいえないで、施設に近い場所を借り上げて駐車台数（約70台）の確保を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所 福生市大字熊川853-3 857-1 ・面積 1,680.75 m² ・期間 当面平成6年4月から3年間。その後についてでは、その時点で折衝していく。
21 公民館備品購入	2,487,726円	<p>市民の学習文化活動の機会充実のため、視聴覚備品を購入した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・液晶プロジェクター、テレビ式、8ミリビデオカメラ、ワイヤレスシステム、ビデオ編集機器
22 公民館パソコン 購入	849,000円	国際化に対応し、市民の国際交流推進のため、英文他処理ができるパソコンを購入した。

事業名等	事業費	内容と成果
23 児童合唱団育成 講習会	546,000円	合唱活動を通して、地域の子供たちの音楽文化の向上、合唱団育成のため、通年で実施した。
24 図書館サービスの向上	617,095円	分館の職員体制を3人に増員し、図書館サービスの向上を図った。 ・午前10時からの開館を実施 ・CDを購入し、貸出しを開始
25 松林会館陶芸作業所新築事業	8,339,910円 内訳 工事費 7,210,000円 設計委託料 731,300円 監理委託料 398,610円	社会教育施設の施設整備事業の一環として、松林会館の陶芸作業所新築工事を実施した。 ・規模 ブロック造平屋建 ・建築面積 20.04 m ²
26 松林会館冷暖房機改良事業	33,860,743円 内訳 工事費 30,385,000円 設計委託料 2,152,700円 監理委託料 1,247,330円 事務費等 75,713円	松林会館の冷暖房機が老朽化したため、改良工事を実施した。
27 扶桑会館冷暖房機改良事業	34,913,572円 内訳 工事費 31,299,640円 設計委託料 2,266,000円 監理委託料 1,241,150円 事務費等 106,782円	扶桑会館の冷暖房機が老朽化したため、改良工事を実施した。

事業名等	事業費	内容と成果
28 ウォーキング事業	127,850円	<p>歩く健康法として、ウォーキングの普及と奨励のため、講習会、早朝ウォーキングの集いの実施と市民のウォーキング者の登録制を開始し、10万歩達成者に入門バッチの交付を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング講習会 講師：東京学芸大学 池田克紀氏 ・入門バッチ購入 ブリキ製 400個
29 みんなの運動会20周年記念事業	125,093円	<p>体育館スポーツ教室の参加者及び市内の健康づくりサークルが中心に実施している運動会が20周年を迎えるに当たり、記念のプログラム発行への援助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A4判 8ページ 350部
30 体育館備品購入	7,096,700円	<p>音響備品を購入し、主競技場で開催される大会行事等での音響効果の改善を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音響備品一式（アンプ、スピーカー、マイクほか） 体力測定や体力・スポーツ相談業務等において、判定評価が迅速に行えるようパソコンを購入し、事務処理の効率化を図った。 ・パソコン（ノート型）一式 ランニングマシン2台、トレーニング用自転車4台を購入し、トレーニング室の整備充実を図った。
31 市民体育館変電設備改修工事	7,622,000円	<p>変電室の配電盤スイッチが設置後20年以上を経過して劣化が進み、加熱箇所も数箇所あるので、安全管理上配電盤スイッチの全面改修を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高圧受電盤取替 1面 ・電灯配電盤取替 2面 ・動力配電盤取替 1面
32 市民体育館弓道場改良工事	1,854,000円	<p>弓道場の矢除け板等の腐食による取替えと射場スペースを改良して2人立ちから3人立ちに拡張し、利用者の利便を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・射場改良 6.6 m² ・矢止め板取替 米松（105×35×1,710）74本 ・矢除け板取替 檜（1,500×150×18）46本 ラワン（1,100×120×18）71枚

事業名等	事業費	内容と成果
33 福生地域体育館（仮称）新築事業	1,037,951,613円 内訳 工事費 1,010,723,550円 監理委託料 18,630,640円 外構工事設計 委託料 2,537,920円 テレビ電波障害 調査委託料 278,100円 テレビ電波障害 対策補償料 4,824,005円 事務費等 957,398円	平成5年度に引き続き福生地域体育館（仮称）新築事業に伴う本体工事及び外構工事設計を実施した。また、躯体工事完了後において、テレビ電波障害の影響を受ける住宅について有線方式により補償を行った。

2 国民健康保険特別会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 一般被保険者療養給付費給付	1,239,022,934円	一般被保険者の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。 • 一般被保険者1人当たり費用額 124,507円 • 一般被保険者1人当たり保険者負担額 86,803円 • 受診率 730.84% • 1件当たり費用額 17,036円
2 退職被保険者等療養給付費給付	442,523,458円	退職被保険者等の疾病及び負傷に対して療養の費用を給付した。 • 退職被保険者等1人当たり費用 335,261円 • 退職被保険者等1人当たり保険者負担額 260,615円 • 受診率 157.468% • 1件当たり費用額 21,291円

事業名等	事業費	内容と成果
3 一般被保険者療養費支給	17,615,943円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めたとき又は緊急その他やむを得ない理由によると認めたとき及び柔道整復師による施術に対する療養の費用を一般被保険者に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般被保険者1人当たり費用額 1,763円 ・一般被保険者1人当たり保険者負担額 1,234円 ・支給件数 2,201件 ・1件当たり費用額 11,434円
4 退職被保険者等療養費支給	6,472,601円	<p>療養の給付を行うことが困難であると認めたとき又は緊急その他やむを得ない理由によると認めたとき及び柔道整復師による施術に対する療養の費用を退職被保険者等に支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職被保険者等1人当たり費用額 4,966円 ・退職被保険者等1人当たり保険者負担額 3,812円 ・支給件数 523件 ・1件当たり費用額 16,112円
5 出産育児一時金支給	25,200,000円	<p>被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して出産育児一時金を支給した。 (※国民健康保険法の改正により、助産費と育児手当金を統合し創設された。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 84件 ・1件当たり支給額 300,000円
6 助産費支給	23,760,000円	<p>被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して助産費を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 99件 ・1件当たり支給額 240,000円
7 葬祭費支給	4,800,000円	<p>被保険者が死亡したとき、その葬祭を行った者に対して葬祭費を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 160件 ・1件当たり支給額 30,000円

事業名等	事業費	内容と成果
8 育児手当金支給	202,000円	<p>被保険者が出産したとき、当該世帯主に対して育児手当金を支給した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給件数 101件 ・1件当たり支給額 2,000円
9 老人保健拠出金	675,577,738円	<p>老人保健法による被保険者の健康の保持と適切な医療の確保を図るため、社会保険診療報酬支払基金に対し、医療費、事業費及び事務費を拠出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費拠出金 669,040,868円 ・事業費拠出金 1,517,917円 ・事務費拠出金 5,018,953円
10 保養施設宿泊費補助	256,000円	<p>被保険者の健康の保持増進を図るため、市長が指定する保養施設を利用した被保険者の宿泊費の補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者 87人
11 高額療養費資金貸付	9,338,270円	<p>被保険者の一部負担金の軽減を図るため、高額療養費に相当する資金を貸し付け、被保険者の療養の給付と生活の安定を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付件数 81件 ・貸付金額 9,338,270円 ・費用額 43,087,348円

3 老人保健医療特別会計

事業名等	事業費	内容と成果
1 老人医療給付	2,120,552,652円	70歳以上（寝たきり状態の者は、65歳以上）の者を対象に医療給付を行った。

4 下水道事業会計

事 業 名 等	事 業 費	内 容 と 成 果
1 管渠新設改良事業	369,328,375円	公共下水道事業計画に基づき、雨水幹線枝線を敷設し、雨水の適切な排除と浸水防止に努めるとともに、道路拡幅に伴う污水管を敷設した。また、パソコンを借り上げ積算業務の効率化を図った。 ・管径 φ 250mm～1,000mm ・延長 547.49m
2 汚水ます設置事業	35,199,890円	市街地の宅地化に伴い、水洗化の普及促進を目指すため、汚水ますを設置した。 ・98箇所
3 南部幹線改修事業	35,100,961円	南部幹線（下の川支線）を改修することにより、安全な通水の確保に努めた（防衛補助事業）。 ・実施設計委託 延長 1,100m ・裏込注入工 延長 442.2m
4 下水道施設維持管理	464,393,316円	施設を適正に管理していくため、下水道台帳の整備、管渠の清掃及び水質検査を実施した。また、テレビカメラを活用し、より一層充実した管渠調査を実施した。 ・台帳整備 汚水（平面図作成） 2.14km ² 汚水（補正） 1,404m 雨水（図化） 5,440m ・管渠清掃 4,590m ・水質検査 20箇所 ・管渠調査 6,587m
5 水洗化普及	2,702,519円	供用開始区域の水洗化を普及するため、そのPRに努めるとともに、指定下水道工事店による修繕待機を実施した。 ・修繕件数 127件
6 多摩川上流域下水道建設事業負担金	84,347,002円	東京都の流域下水道事業を効率的に運営するため、関係市町とともに経費の負担を行った。また、今年度より雨水幹線事業も開始された。

5 受託水道事業会計

事 業 名 等	事 業 費	内 容 と 成 果
1 配水管新設	134,577,300円	配水管新設及び改良工事により管路の拡充を行い、配水管網の整備を図った。 ・管 径 ϕ 75mm ~ 300mm ・延 長 1,391.0m
2 配水管移設等	171,774,130円	道路工事及び下水道工事等に関連する配水管移設、布設替工事を施工した。 ・管 径 ϕ 75mm ~ 300mm ・延 長 2,839.1m